

たんぽぽ通信

Vol. 42 2013年1月10日発行 たんぽぽ薬局 要町1号店

風邪症候群について



風邪症候群（いわゆる風邪）とは、主にウイルスの感染によって鼻・喉・気管に急性の炎症が起こる病気の総称です。

主な症状としては、咳・喉の痛み・鼻水・鼻づまり・発熱・倦怠感・頭痛・嘔吐・下痢などがあります。

通常は数日経過すると良くなることが多いですが、気管支炎や肺炎に移行することもありますので、注意が必要です。

また、風邪と似た症状であっても風疹や結核など全く別の病気の可能性もありますので、おかしいと思ったらすぐ受診するようにしましょう。

治療法

残念ながら現在、風邪の原因ウイルスを退治する薬は存在しません。しかし、人体の中にはウイルスと戦う機能が備わっていますので、その機能を手助けすることが重要となります。具体的には、できるだけ安静にし、ほどよく体を温め、水分を補給し、睡眠をしっかりとるということになります。

また発熱や咳・痰といった症状は、体からウイルスを退治するための防衛機能ですが、つらい場合はいわゆる風邪薬を用いて症状を抑えることもあります。

ただし風邪薬は症状を抑えているだけで根本の原因を治療しませんので、薬を飲んで体調がよくなったように思っても、しっかりと休養をとる事が大切です。



薬局からのお話 第42話



予 防 法

- 手洗い・・・帰宅したら出来るだけ早く、家の中のものを触らないうちに行うのが良いでしょう。
- うがい・・・特にうがい薬を使用しなくても、ただの水でも十分な効果が得られます。
- マスク・・・ウイルスの侵入を完全には防げませんが、3割程度減少させる効果があります。また、鼻や喉の乾燥を防ぐことで体のウイルス排出機能を保つことができます。自分がウイルスを持っている場合、くしゃみや咳でウイルスをばらまくことを減らせます。
- 保湿・・・冬のウイルスは寒さと乾燥を好むので、部屋をしっかりと保湿しておくことでウイルスの働きを抑制することができます。
- 睡眠と休養・・・睡眠や休養をしっかりととると、免疫機能を保つことができます。

風邪とインフルエンザ

インフルエンザも風邪と同じ症状が出ますが、他の原因ウイルスに比べて極めて重い症状が出る事があるのが特徴です。

専用の治療薬が存在し、病院で簡単に検査ができますので、高熱を伴う症状の場合はすぐに受診をしてください。

たんぽぽ通信からのお知らせ

ご質問、ご意見などございましたらお近くのエムトウエムの調剤薬局にご相談ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

